

# 農協の米概算金

ササニシキ1等		
西暦	年度	仮渡金
1985	60	19,603円
1986	61	19,601円
1987	62	18,487円
1988	63	17,672円
1989	元年	20,000円
1990	2	19,000円
1991	3	19,000円
1992	4	19,000円
1993	5	21,200円
1994	6	19,300円
1995	7	18,000円
1996	8	17,500円
1997	9	15,500円
1998	10	15,200円
1999	11	15,000円
2000	12	12,600円
2001	13	13,800円
2002	14	13,400円
2003	15	17,000円
2004	16	11,800円
2005	17	12,200円
2006	18	11,700円
2007	19	10,000円
2008	20	12,300円
2009	21	12,300円
2010	22	8,800円
2011	23	10,500円
2012	24	12,500円
2013	25	11,000円
2014	26	8,500円
2015	27	10,000円
2016	28	11,000円
2017	29	12,000円
2018	30	12,400円
2019	元年	12,500円

21世紀に向けての農政の基本方針、プラザ合意、山形県が米10㍓当収量日本一613kg  
 チェルノブイリ原子力発電所事故(4/26)、ガット・ウルグアイラウンド開始  
 水田農業確立対策(麦・大豆等一般作物の転作補助金5万円/10㍓)、食料自給率50%  
 牛肉、オレンジ輸入自由化決定  
 消費税3%導入、ベルリンの壁崩壊  
 自主流通米価格形成機構設立(入札制度開始)、バブル経済崩壊  
 はえぬぎ1等 牛肉・オレンジ輸入自由化、農政審「新政策」、湾岸戦争、ソ連消滅  
 19,000円 地球環境サミット 農協の愛称「JA」  
 20,700円 大冷害、12.24細川内閣GATT合意、農業経営基盤強化促進法(認定農業者制度)  
 19,100円 WTO協定  
 17,800円 阪神淡路大震災、MA米輸入開始、食管法廃止、食糧法制定、住専問題、JA庄内たがわ合併  
 17,200円 病原性大腸菌「O157」による食中毒が全国各地で発生  
 15,200円 消費税3%から5%へ  
 15,200円 自主流通米値幅制限廃止、食料自給率40%  
 15,000円 食料・農業・農村基本法制定(価格政策から所得政策への転換)  
 12,600円 中山間地域等直接支払制度、食料・農業・農村基本計画(2010年度に食糧自給率45%目標)  
 13,800円 米国同時多発テロ(9/11)、小泉政権の構造改革路線  
 12,800円 米政策改革大綱(市場重視、需給情報に基づき農業団体が生産数量配分)  
 17,000円 冷害、食糧庁廃止、小泉・三位一体の改革始まる、BSE感染牛確認  
 11,800円 改正食糧法施行で流通規制の撤廃、売れる米づくり、新潟県中越地震(10/23)  
 12,400円 新たな食料・農業・農村基本計画の制定、農林水産関係予算3兆円割る、鶴岡市6市町村合併  
 11,700円 経営所得安定対策等大綱の決定(担い手への施策の集中化)、食料自給率40%割り込む  
 10,000円 品目横断、農地・水・環境対策、34万トンの緊急政府買入、全農18年産米飼料処理  
 つや姫1等 新潟県中越沖地震(7/16)、リーマン・ショック(9/15)  
 12,300円 民主党政権(9月)、米関連3法(米粉・エサ米、トレサビ、改正食糧法)、農地法改正  
 13,000円 米戸別所得補償モデル対策(H23から畑作含め農業者戸別所得補償制度)  
 9,000円 11,500円 3・11大震災・福島原発事故、米穀価格形成センター廃止  
 10,500円 14,100円 国際協同組合年、人・農地プラン、青年就農給付金、第2次安倍政権(12月)  
 12,500円 15,500円 戸別所得補償から経営所得安定対策へ、規制改革会議、農地中間管理機構(12月)  
 11,000円 13,700円 消費税8%(4月)、経営所得安定対策(収入減少影響緩和対策)と日本型直接支払い(6月)、国際家族農業年  
 8,500円 12,500円 農協法改正・農業委公選制廃止(16.4施行)、日豪EPA(1/15)、戦争法(9/19)、TPP大筋合意(10/5)  
 10,000円 15,000円 TPP署名(2/4)、熊本地震(4/14-)、参院選(7/10)野党統一、規制改革推進会議(9/7)、食料自給率38%  
 11,000円 15,000円 雪若丸1等 種子法廃止など農業改革8法、日欧EPA妥結(12月)、国連総会で2019年から「家族農業の10年」採択  
 12,000円 15,200円 13,100円 西日本豪雨(6/28-7/8)、弾丸台風(9/5)・北海道胆振東部地震(9/6)、TPP11発効(12/30)、自給率37%  
 12,400円 15,500円 13,400円 収入保険制度(1/1)、日欧EPA発効(2/1)、日米TAG交渉、豚コレラ続発、山形県沖地震M6.7(6/18)  
 12,500円 15,800円 13,400円

# 令和元年産米 農協概算金単価表

(JA庄内たがわ9/13発表)

品種	令和元年産米	30年産米	増減
はえぬぎ	12,500円	12,400円	100円
ひとめぼれ	12,500円	12,400円	100円
コシヒカリ	13,000円	12,900円	100円
ササニシキ	12,500円	12,400円	100円
つや姫	15,800円	15,500円	300円
雪若丸	13,400円	13,100円	300円

※一般米はJA米対比で△300円  
 ※等級間格差 2等=1等より△600円、  
 3等=2等より△1,000円

JA全農山形は13日、令和元年産米の概算金(1等米60kg)を決め、

つや姫、雪若丸300円高、はえぬぎ100円高



2019年 9月22日

第1217号

編集発行  
日本共産党藤島支部

生活相談所  
加藤鉦一(宝徳)  
Tel.0235-64-3941  
携帯090-8929-4221  
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

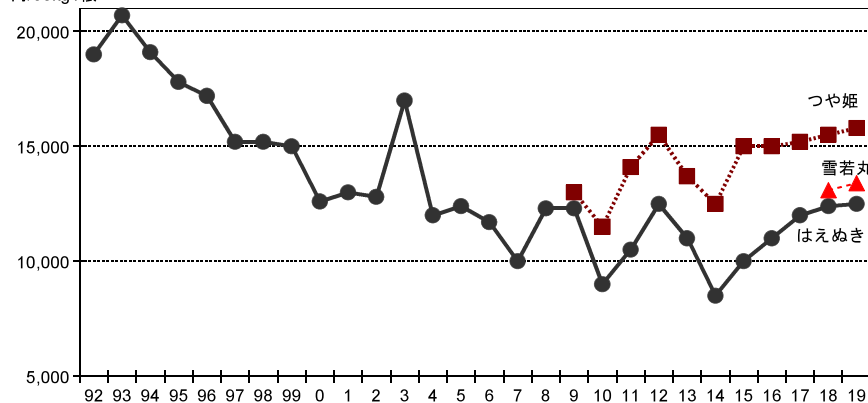
発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい  
 (月200円程度)  
 9月 10人 23,060円  
 8月 36人 44,306円

# 平成29年産米生産費 (単位:円)

	10aあたり		60kgあたり	
	山形県	全国	山形県	全国
物財費	73,933	78,195	8,124	9,157
労働費	27,349	35,028	3,007	4,103
生産費	115,216	129,337	12,662	15,147
粗収益	119,653	116,427	13,152	13,634
所得	39,249	30,418	-	-
家族労働報酬	26,274	15,870	-	-
粗収益	128,343	124,092	14,107	14,532
所得	47,939	38,083	-	-
家族労働報酬	34,964	23,535	-	-

下段: 経営所得安定対策等の交付金を加えた場合  
 生産費は「資本利子・地代全額算入生産費」  
 資料: 政府統計 農業経営統計調査 農産物生産費「平成29年産米及び麦類の生産費」2019.03.29公表

JA米概算金の推移



JA庄内たがわは販売  
 ・検査手数料500円  
 を控除した後の生産者  
 概算金を公表しました。  
 今年でデビュー10周  
 年となる県産ブランド  
 米「つや姫」と本格デ  
 ビュー2年目の「雪若  
 丸」は300円高、主  
 力品種「はえぬぎ」は  
 100円高としました。  
 山形県の平成29年産  
 米の生産費は10㍓当た  
 り11万5216円で、  
 10㍓当たり所得は3万  
 9249円、経営安定  
 対策等交付金を加え4  
 万7939円です。  
 交付金は安倍政権に  
 よって半減の10㍓75  
 00円となり、30年産  
 米から廃止されました。

# 庄内地方の風文化(続)

## 「すみ風」考案のきつかけの背景

鈴木隆(小中島)

かつて、藤島、三川を中心にして庄内の冬空を賑わしていた「すみ風」。不思議な事に最上川を境にして北の地域では全く揚がっていないことから、何らかの特別な事情を秘めた風に違いないと考え、調査研究を進めてきた結果、加藤清正に由来する風であることを突き止め、これを「民報藤島」並びに著書「庄内の風文化」の中で明らかにしてきた。

清正が1611年に没し、嫡男忠廣が11歳で肥後54万石の家督を継いだ。

忠廣31歳の1632年の時、突然幕府より21万石からなる詰問状が届いた。忠廣には全く身に覚えのない罪状だったが、直ちに出席せよ、との命に従い参府したが、申し開きの場も許されないまま、54万石の領地没収の上、庄内への流罪となり、庄内藩主酒井忠勝に預かりの身となつたばかりか、忠廣の嫡男光正は飛騨高山へ流罪(翌年自害)。次男と妹は母(忠廣の側室)とともに上州沼田へ流罪となり、この地で没した。こうして盤石で揺るぎない幕府を指す徳川家は、1615年の大阪の夏の陣で豊臣家を滅亡させた後も、豊臣の近習で旗本の大名清正一族の芽を摘み、

断絶させる策を取った。清正の嫡男忠廣は庄内への流罪の命令が下つた僅か3週間後には生母(清正夫人)と家臣、従者など120余名とともに鶴岡に到着した。



(清正の遺骨が発見された天澤寺世代墓地。標柱には清正遺骨出土地)

その際、清正夫人は清正の遺骨を熊本から密かに持ち出し、丸岡の天澤寺境内に骨壺に入れて埋葬されたことが後の発掘調査でわかった。酒井家では忠廣の住

居として丸岡城内に建てた館を充て、幕府から喰扶持領として丸岡領34カ村の一万石を与えられたが、その中には悪地と呼ばれる瘦地も多く、実質は一万石をかなり下廻つたようだ。また、忠廣に対する監視の目も厳しく、時折り役人を差し向けることもあつたようだ。このように忠廣の丸岡での暮らしは不自由で侘しいものだったに違いない。

代表になれる。出生地が当該国、両親及び祖母のうちの一人が当該国出身、当該国に3年以上継続居住である。2011年W杯の各国代表にいる外国人は以下のようで、日本だけでなく当り前のことである。アメリカ12人、イタリヤ11人、オーストラリア7人、日本10人という状況だ。しかし一度その国の代表になると他国の代表になれない。こう考えると、多くの外国人出身選手が日本を選ん



(太夫石・巫女石。清正の遺骨の仮埋葬と清正の母の亡骸を埋葬した所)

## 世界の国々 トンガ スポーツはラグビー ラグビー代表に外国人がなぜ多いのか

青山崇

20日からラグビー日本W杯が始まる。1カ月ほど前、31人の日本代表が発表された。日本15人・トンガ5人、ニュージーランド5人、南ア3人、オーストラリア・韓国・サモア各1である。私は、ラグビーは無知で外国人選手が何故多いのかとラグビーが

盛んなトンガを調べた。キャプテンのリーチマイケル選手は日本に帰化している。これは他のスポーツにもある。ところがラグビーは帰化せずとも代表になれる。「国籍主義」でなく、所属する「協会主義」であるからだ。次の条件の1つを満たすと国籍と関係なく



### 不思議だネーだ

台風15号の爪痕というか、電気が止まっていての被害が日に日に明らかになる状況だ。

▲電気が無くモーターが回らないということ、普段の暮らしが出来るという事だ。なんだ。いかに電気が大事かということ、まざまざと見せつけられた感じが、電気会社はその責任をどの位感じておるのだろうか。▲政府だつて同じこと。内閣改造なんてはしゃいでいられる時かよ。対策本部は何時立ち上げたんだ。いつになったら全戸に電気が行きますわたるんだい。被災地の方々には、全く気の毒でしょうがないぜ。▲メディアもメディアだ。小泉だ・新次郎だ・と追い回さないで、首相や官房長官に防災担当大臣を、電気の復旧の

だことは感謝しリスペクトすべきなのである。トンガ王国は、オーストリアの北西の南太平洋の多くの島々からなり、東にはフィジー共和国がある。国土は対馬とほぼ同じ、人口は10万人、首都はトンガタブ島ヌクアロハアである。立憲君主制だが国王の力が強く民衆の抵抗が続いている。ラグビーが盛んで世界ランキング15位(日本9位)、来日して選手に育った人も多い。

事で追い詰めることでしようや。しかもこんな時に政府の人気などを調べて支持率が上がったなどと言っているが、支持率が上がる要因は無いでシヨ。

▲俺が考えるに第一は、内閣改造で未曾有の災害に対策本部も立ち上げない手遅れで国民が苦勞している。第二は、政府を挙げて憲法を変えろと言っているが、この間の選挙は、それに反対だから改憲勢力が3分の2を切つたんだぜ。憲法は政府の思いで変えるのではなく、国民の声でかえるものなの。国民の多くは憲法を変えろことは望んでないんだよ。第三は、外交はご存じの通り、四面楚歌だ。▲だから、出来上がったばかりの内閣。しかも、すぐにもしなければならぬ仕事をしない内閣が、どんな調査で支持率が上がったか不思議だネーだ。(石川)